

## 関東学連ミドルセレ 推薦のご案内

### 推薦までの流れ

- ・ 推薦立候補用紙(別紙)に必要事項を記入し、幹事長まで提出する。
- ・ 必要事項については、関東学連HP「当連盟について」の「関東学連規約書庫」より「ミドルセレ推薦規約」を必ず参照すること(いかに実績があっても、不通過だった理由が適当でない場合は通過を認めないこともあります)。
- ・ Aエリート、Bエリートについて推薦基準が異なるので確認すること。推薦立候補者は立候補用紙にどちらに立候補するか明記すること。併願も可能である。
- ・ **提出締め切りは12月24日(金) 23:59 とする。**
- ・ 締め切り後すぐに、提出された立候補用紙は渉外を通して関東の各加盟員に周知され、その後1/23(日)の学連総会の推薦会議にて多数決をとる。
- ・ 推薦会議には立候補者が立会うことも可能です。

### 推薦の目的

推薦通過の趣旨目的は、Aエリートにおける学連枠を確保することが見込まれる関東学連加盟員に、Bエリート出場の機会を確保すること、及び、インカレミドルAエリートにおいて卓越した成績を収めることが見込まれる関東学連加盟員が、やむを得ない事由によってセレクションを通過出来なかった場合に、Aエリートへの出場の可能性を残すことである。(推薦規約第二条)

### 推薦の基準

以下はあくまで基準であり、「満たしていないといけない」「満たしているから通過する」とは限らないので注意してください。

以下推薦規約第八条より抜粋

#### 第八条 Aエリート通過基準

- 1 Aエリートへの推薦立候補者は、同条3項に定める判断基準と同条4項に定める判断基準の双方を満たすことが、強く望まれる。
- 2 Aエリートへの推薦立候補者が基準を満たす場合には、有権大学が反対票を投じるには、正当な理由を付さねばならない。ここで「正当な理由」とは、社会一般的に見て著しく公平を害さない程度であれば足りるとする。ただし、基準を満たさない立候補者に賛成票を投じることは妨げない。
- 3 未出走の理由および不通過の理由の基準
  - ①未出走の理由を以下に定める。以下のいずれかを満たすと、基準を満たすと認定する。
    - ・ 天災等やむをえない事情により、セレクション会場に辿りつけなかった場合。

- ・卒業のために出席が必須の試験または発表が、セレクションの日に重なった場合。
  - ・年に1、2回しかない国家試験を受験する場合。
  - ・セレ前に不慮の事故に遭遇し、セレ当日に出走できる身体的状態にない場合。
  - ・葬儀等、社会的にセレクションより優先すべき事柄が重なった場合。
- ②不通過の理由を以下に定める。以下のいずれかを満たすと、基準を満たすと認定する。
- ・レース中に負傷者を発見して、その救助に当たった場合。
  - ・レース中に本人の過失なく、地元の方とのトラブルになった場合。
  - ・レース中に崖崩れなど、本人の過失なく負傷した場合。
- ③以上に準じる相当な理由があれば、立候補者は自薦理由として立候補書類に記載して良い。ただし、その場合はあくまで自薦理由の一つとし、基準を満たしたとは認定しない。

#### 4 オリエンテーリングの競技的実績に関する基準

- ① 前年度インカレミドルAエリートに出走し、当時1～3年生の中で上位10名に入り、且つ同年度インカレロング選手権クラスに出走し、10位以内に入る者。
- ② 男女ともに、①の基準に服する。
- ③ 以上に準じ得る相当の実績があれば、推薦立候補者は、自薦理由に追加して良い。ただし、その場合はあくまで自薦理由の一つとし、基準を満たしたとは認定しない。

### 第九条 Bエリートの通過基準

1 Bエリートへの推薦立候補者は、同条2項に定める判断基準と同条3項に定める判断基準の双方を満たすことが望まれる。

#### 2 未出走の理由および不通過の理由の基準

- ① 未出走の理由については、第八条3項①と同様とする。
- ② 不通過の理由については、第八条3項②に加えて、以下の場合を基準として認定する。
- ・レース中に自身が不注意で負傷した場合。
  - ・インフルエンザ等感染力が通常の風邪よりも強い病気により、体調不良のまま出走した場合。
  - ・その他やむをえない理由による、身体的心理的不調があった場合。
- ③ 以上に準じる相当な理由があれば、自薦理由に加えることは妨げない。

#### 3 オリエンテーリングの競技的実績に関する基準

##### ① 男子

- ・前年度インカレミドルAエリート出場。
- ・前年度インカレミドルBエリートで当時1～3年生の中で上位15位以内。

- ・ 同年度インカレロング選手権50位以内またはLクラス各3位以内。

## ② 女子

- ・ 前年度インカレミドルAエリート出場。
  - ・ 前年度インカレミドルBエリートで当時1～3年生の中で上位10位以内。
  - ・ 同年度インカレロング選手権20位以内またはLクラス3位以内。
- ③ 男女ともに、以上の3つの内、一つでも満たせば基準を満たしたと認定する。
- ④ 以上に準じる相当な理由があれば、自薦理由に加えることは妨げない。

## 注意点

- ・ 昨年度ミドルセシより、推薦の方法が変更されたので注意してください。
- ・ 臨時総会にて各加盟校の多数決をとるので、加盟員への周知期間が短くなるが、必ず推薦規約を確認してください。
- ・ 委任状提出による意思表示をする大学にとっては、推薦立候補の中身が判断材料のすべてとなるので、十分な記載を心がけること。また、総会に出席する大学にとっても、事前にクラブ内で話し合いをする際には、立候補用紙の中身しか判断材料がないことも考慮すること。
- ・ 投票権がある大学は、男子の立候補者に対しては男子が所属する大学、女子の立候補者に対しては女子が所属する大学に限る。

推薦に関する疑問や問い合わせは、

関東学連 宮崎 (daichi-miyazaki@nifty.com)までお願いいたします。\_